

社会资本総合整備計画

だい き とみおか し き ちく
第2期富岡志岐地区都市再生整備計画

平成26年8月5日

熊本県 芦北町

都市再生整備計画(第3回)変更

だい きとみおかし き
第2期富岡志岐地区

くまもと れいほくまち
熊本県 荻北町

平成26年8月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	熊本県	市町村名	レイクマチ 莘北町	地区名	ダイスキトミオカシキチク 第2期富岡志岐地区	面積	470 ha
計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間		平成 23 年度 ~ 平成 27 年度			

目標

- 大目標：富岡城から始まる歴史街道である富岡往還沿線にある文化財や歴史的観光交流施設等の一体的な整備を行うことで、観光客と地域住民との交流を促すとともに、町民に対してまちの魅力・文化の再認識を促し、天草の拠点都市であった莘北町の歴史を活かしたまちづくりを推進する。
 小目標① 文化財及び歴史的観光交流施設等を一体的に整備することで、歴史を活かした観光振興を行い、観光客と町民との交流促進を図る。
 小目標② 文化財及び歴史的観光交流施設等を一体的に整備することで、まちの魅力について町民の再認識を促し、歴史のまちづくり運動への啓発を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- 当地区は、雲仙天草国立公園地域に指定された風光明媚な所であり、県指定天然記念物のハマジンチョウが群生する巴崎を始め、豊かな自然に恵まれた景観を有している。
- また、天草島原の乱で一揆軍と攻防を繰り広げた富岡城、中世の天草を支配した豪族の1人志岐氏の居城であった志岐城や国指定文化財の富岡吉利支丹供養碑の他、数多くの文化遺産が存在する。
- 昨今では、地域ボランティア、観光協会等を中心とした「じゃつと祭」「ペーロン大会」(平成元年～)・「ツーダーマーチ」(平成15年度～)・「初午大祭」(1673年頃から始まったとされている)等のイベントの実施や花いっぱい運動(平成9年度～)への町民参加が進められており、平成19年9月には観光客に文化財や歴史的建造物を案内するボランティアガイド協会が発足する等、文化財を活用したまちづくりが盛んになりつつある一方、富岡城から始まる歴史街道である富岡往還沿いの建物は地域の歴史文脈からは離れた建物へと建て替えられつつある。

これまでの事業等の経緯

- 第1期富岡志岐地区都市再生整備計画事業(平成17年度～平成21年度)…公営住宅の整備や富岡往還サイン設置事業、富岡城跡や志岐城跡に関連する整備を行った。
- 平成17年度に富岡ビジャーセンターが富岡城跡にオープンし、当地区を訪れる人が増加してきている。
- 高麗門や天草回天之碑(銅像4体)、下槽の設置などの富岡ビジャーセンター周辺整備の実施を行った。(平成18年度)
- 地域住民の集いの場であるコミュニティセンターの改修が完了した。(平成18年度)
- フェリー指定管理者と協力して旅行業者へのPRを行い、パックコースの設定等による観光客の誘客を実施している。(平成18年度～)

課題

- 富岡往還沿いの文化財や歴史的観光交流施設等の一体的な整備が不十分であるため、観光客を惹きつける魅力が不足している。
- 歴史的景観の維持を行うためには、民間(住民)に対しても理解と協力を得る必要があるが、文化財や歴史的観光交流施設等の一体的な整備が不十分であるため、まちの歴史再認識のためのインセンティブ(動機付け)が不足している。

将来ビジョン(中長期)

莘北町振興計画(ふるさと莘北未来プラン) 基本構想(平成21年から平成30年の10年間のビジョン)より

○「いきいきと暮らせるれいほく」

- 交流人口の増加、観光・交流から定住への展開に向け、優れた自然や歴史資源をはじめとする既存観光・交流資源の一層の活用に努めるとともに、キリスト教の歴史や健康・スポーツ、農林水産業などをテーマとした新たな観光・交流資源の掘り起しを進めます。

○「ふるさと呼べるれいほく」

- 数多くの貴重な歴史文化資源を有するまちとして、歴史文化の薫り高いまちづくりを一層進めるため、指定文化財の適切な保存はもとより、キリスト教関連の埋蔵文化財の調査や発掘、復元など、有形・無形の貴重な文化財の保存と活用を進めるとともに、郷土資料館の充実を図り、町内外の多くの人々が天草の中心であった本町の歴史や文化にふれあえる環境づくりに努めます。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
富岡ビジャーセンター(富岡城)の来館者数	人	富岡ビジャーセンターの来館者数(年間)	歴史を活かした観光振興に対する評価指標として観光コースの核である富岡ビジャーセンターの来館者数(年間)の増加を指標とし、従前値の約5%増を目指す。	33,200	22	35,000	27
ボランティアガイド協会の会員数	人	莘北町の歴史や文化、自然などを紹介するボランティアガイド協会の会員数	歴史を活かしたまちづくりへの機運の高まりを評価する指標として、ボランティアガイド協会の会員数を設定し、従前値の約30%増を目指す。	23	22	30	27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針

・整備方針1 歴史街道周辺施設の整備

富岡城から始まる富岡往還沿いにある文化財や歴史的観光交流施設等の一体的な整備を行う。

方針に合致する主要な事業

道路(基幹／町道城下草場線整備事業)、地域生活基盤施設(基幹／富岡城跡(築地塀)・トルレス神父の記念広場・大手門・出丸)・アダム荒川の記念広場、高質空間形成施設(基幹／百間土手(無電柱化))、高次都市施設(歴史資料館)、地域創造支援事業(百間土手(石垣・築地塀)、角櫓)

・整備方針2 歴史のまちづくり啓発活動

まちの魅力について町民の再認識を促し、歴史のまちづくり運動への啓発を図る。

事業活用調査(事後評価調査)、まちづくり活動推進事業(提案/帝北セミナー(歴史講座)・歴史研修会(関連事業)・海道博(関連事業))

その他

○交付期間中の計画管理

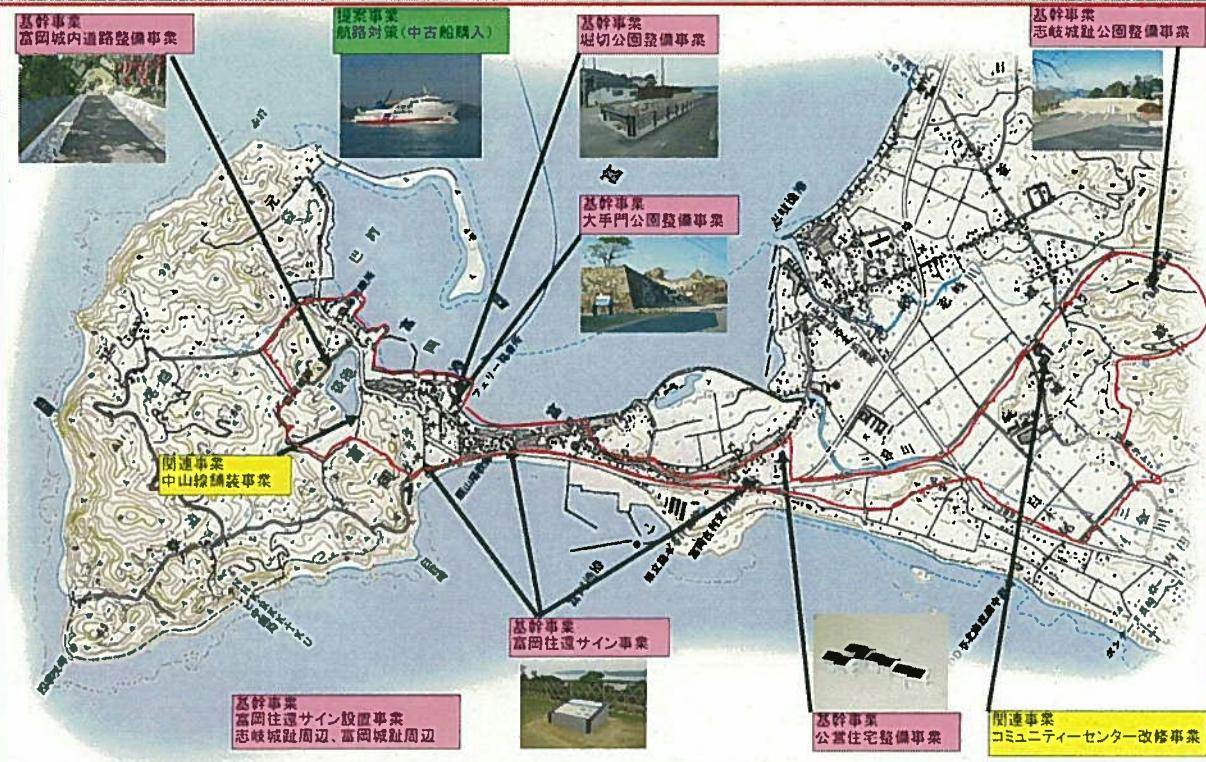
交付期間中においては、各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果を上げるために観光協会やボランティアガイド協会等、地域団体と連係して毎年、事業成果の評価や事業の進め方の改善を行うための協議を行う。また、事業の進捗状況については帝北町のホームページを始めとする広報媒体を利用し、情報公開を行う。

○第1期富岡志岐地区都市再生整備計画の成果概要(平成17年～平成21年)

富岡志岐地区(熊本県帝北町) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
----------	------------	-----	-----	-----

大目標: 本地区計画は、町の複合計画のまちづくり目標である「生き生きと暮らせる町」に基づき豊かな自然環境の中で活性化・身の周りであつたいの活性性を生かした観光振興を図ることで交流人口の増加を図り、もって若い人達にも定住に適する魅力あふれる街を創ることを目標とする。	最低居住水準を満足する公営住宅	単位: %	H16	H21	H21			
目標1: 魅力ある住環境の公営住宅を提供することで、若年層の市街化を図り、また、町内外の人々が楽しめる交流拠点を充実する。	宿泊交流人口の増加	単位: 人	163	H16	300	H21	329	H21
目標2: 富岡城から始まる歴史街道である富岡往還周辺を整備することで美しい町並みをつくる。	貢献額からの入り込み客数	単位: 人	13,400	H15	20,000	H21	14,980	H21
目標3: 天草と長崎と結ぶ海上交通を強化し、観光振興と住民生活の足を確保する。	まちづくりイベント等の交流人口	単位: 人	6,000	H16	10,000	H21	11,000	H21



まちの課題の変化

○住宅建設密度の規制により計画された最低基準の住戸専用面積は公営住宅の建設により大幅に改善され、若い世帯の入居者も増えた。

○町が中古船を購入することにより、天草長崎航路の存続はできたが、燃油高騰による運賃の上昇や高速道路の休日料金化等により利用者数が伸び悩んでいる。

今後のまちづくりの方策

○富岡城跡公園を真向対岸に建設するにあたり、コミュニティセンターの改修やまちづくりイベントの内容を充実することにより町外からの参加者を増やし地域間交流の拡大を図る。

○歴史街道の整備を継続して進め、コミュニティセンターの改修やまちづくりイベントの内容を充実することにより町外からの参加者を増やし地域間交流の拡大を図る。

○天草と長崎を結ぶフェリー航路の継続と共に、フェリー指定管理者と協力し、航行業者へのPRを行い、長崎からの入り込み客の誘致を行ふ。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	761.6	交付限度額	304.6	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路	町道城下草場線	莘北町	直	L=194m	24	24	24	24	49.6	49.6	49.6	49.6	49.6	49.6
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム	—			—										
地域生活基盤施設	富岡城趾(築地塀)	莘北町	直	L=72.8m	23	23	23	23	20.5	20.5	20.5	20.5	20.5	20.5
地域生活基盤施設	トルレス神父の記念広場	莘北町	直	A=1,262.94m ²	24	25	24	25	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
地域生活基盤施設	大手門	莘北町	直	L=63m	25	26	25	26	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5
地域生活基盤施設	出丸整備	莘北町	直	A=1000m ²	25	26	25	26	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0
地域生活基盤施設	アダム荒川の記念広場	莘北町	直	一式	25	26	25	26	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
高質空間形成施設									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高次都市施設	歴史資料館(観光交流センター)	莘北町	直	一式	25	26	25	26	269.0	269.0	269.0	269.0	269.0	269.0
既存建造物活用事業	—			—										
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
パリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
拠点開発型														
住宅市街地	沿道等整備型													
総合整備事業	密集住宅市街地整備型													
耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計									548.6	548.6	548.6	548.6	548.6	548.6

…A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業	百間土手(石垣・築地塀)整備	莘北町	直	L=1210m	25	26	25	26	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0	
	富岡城角櫓の復元	莘北町	直	2棟	25	26	25	26	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	
	百間土手(無電柱化)	莘北町	直	一式	25	26	25	26	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	
事業活用調査	事後評価調査	—	莘北町	直	—	—	—	27	27	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
まちづくり活動推進事業	莘北セミナー(歴史講座)	莘北町	直	—	23	27	23	27	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
合計									213.0	213.0	213.0	213.0	213.0	213.0	

…B

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いざれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
歴史研修会	—	ボランティアガイド協会			○			○	23	27	0.1
天草海道博	天草市・上天草市・莘北町	熊本県・天草市・上天草市・莘北町			○			○	22	23	80.6
合計											80.7

合計(A+B)

761.6

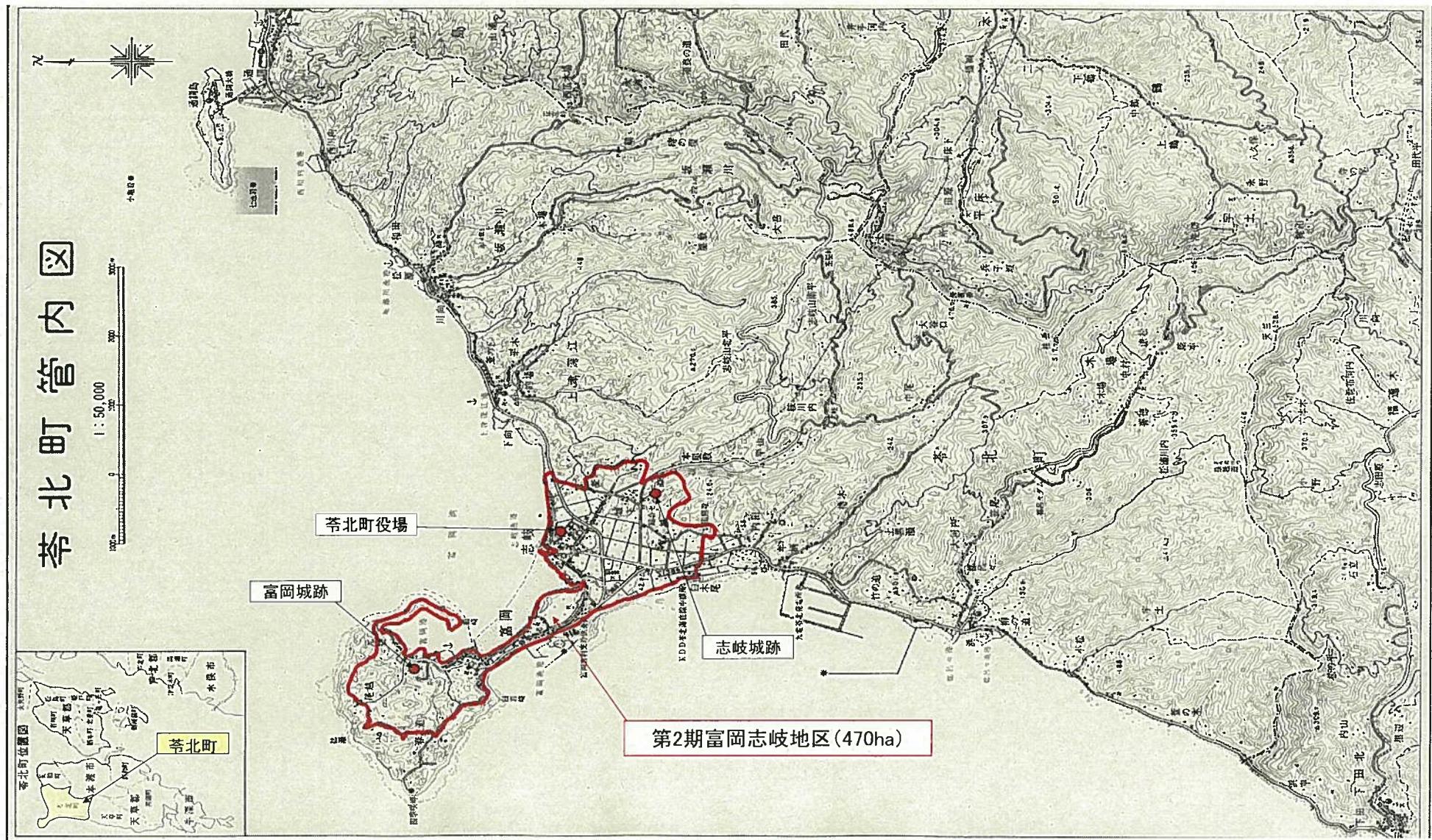
都市再生整備計画の区域

第2期富岡志岐地区(熊本県苓北町)

面積

470 ha

区域 莺北町富岡の一部、苓北町志岐の一部



第2期富岡志岐地区(熊本県菊北町) 整備方針概要図

目標	富岡城から始まる歴史街道である富岡往還沿線にある文化財や歴史的観光交流施設等の一体的な整備を行うことで、観光客と地 域住民との交流を促すとともに、市民に対してまちの魅力・文化の再認識を促し、天領田草の拠点都市であった莘北町の歴史を活 かしたまちづくりを推進する。	代表的 な指標	富岡ビジターセンターの来館者数 （人/年）	33,200 （22年度）	→	35,000 （27年度）
			ボランティアガイド協会の会員数 （人/年）	23 （22年度）	→	30 （27年度）

